

[011]九州大学医学図書館ニュース

<https://hdl.handle.net/2324/1955702>

出版情報：医学図書館ニュース. 11, pp.1-, 1984-08. Medical Library, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

医学図書館ニュース

九州大学医学分館

No. //

1984年8月

目	次
1. 分館長に就任して.....	1
2. 扶氏醫戒之略について.....	3
3. 第//回医学図書館員セミナーに参加して.....	5
4. 新着図書案内.....	7
5. 昭和58年度サブ・センター館(九大)における 医学・生物学系外国雑誌の文献複写利用状況.....	20

分館長に就任して

大村 裕

このたび医学分館長に任命され、4月1日就任しました。さいわいにも、当館は山元前分館長のとき新築され、快適で機能性に富んだ立派な施設になっております。

このため、利用者も年々増加の一途をたどっていますが、このことは本学病院地区の学生及び研究者の医科学への熱心な研究心の現われであり、よろこばしいことです。

さて、すでに御存じのこととは思いますが、当館は昭和52年以来、東北大学の医学図書館と共に医学・生物学系の外国雑誌の全国図書館網の

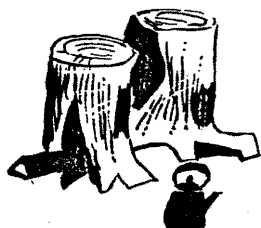
サブ・センター館として全国的に機能しています。当館の購入する外国学術雑誌は約2千種類ですが、その半分はサブ・センターとしてのものです。したがってサービス範囲も病院地区はもちろん、他大学および地域医療機関にもおよんでいます。

また、情報化時代に即応できるように図書館機能の多くのものがコンピュータ化されております。例えば J O I S (J I C S T On Line Information System) の導入で、研究者に対する情報検索サービスも活発に行なわれています。研究者も、このシステムを利用することによって、今までのマニュアルによる長時間の検索から解放され、その余暇を研究に没頭することができますので、これは非常なメリットです。

このように、当館では利用者の立場にたってサービスのあり方と向上を常に考えております。その一例として、今年度から従来の夏季休業中の時間外閉館を中止して、午後9時まで開館時間の延長を決定いたしました。また、来年度からは常時夜間開館の実施を計画中です。

最後に、このような機能を備えた当館を学生および研究者がなお一層利用されることを期待すると共に、今後は歴代分館長が築かれた伝統ある当館を、さらに発展充実させるように努力するつもりでおります。御協力と御援助をお願いいたします。

(医学部生理学第一教授)



扶氏醫戒之略について

河 上 保

九州大学附属図書館医学分館の一階一般閲覧室に「扶氏(ふし)醫戒之略」が緒方洪庵の肖像画とともに額に掲げられてある。「扶氏醫戒之略」は C. W. フーフェランド(独)の著作の一部である「醫戒」を抄訳して、緒方洪庵の倫理的解釈をもとに 12 の項目にまとめたものである。

緒方洪庵が「扶氏醫戒之略」を書いたのは安政4年(1857)の48才の折であるが、その当時既に8年前に杉田成卿(すぎた・せいけい)が「扶氏醫戒」を嘉永2年(1849)に訳出しており、医学書の中のベストセラーの一つでもあった。

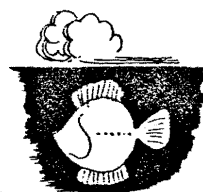
杉田成卿は解体新書(安政3年 1774)の訳者の一人である杉田玄白(すぎた・けんぱく)の孫に当る。杉田玄白は文化14年(1817)に85才で歿したが、その歿年に孫の杉田成卿が杉田立卿(すぎた・りつげい)の子として生れている。

杉田成卿は蘭学を坪井信道(つばい・しんどう)に学び、その上独逸語にも通じていた。それで成卿は直接ドイツ書「Hufeland's Enchiridion medicum」の中の一部を訳出し「扶氏醫戒」として出版したものである。この「扶氏醫戒」は總括、其一对病者之戒、其二对世間之戒、其三对同道之戒の4項目に分章してある。成卿の「扶氏醫戒」と洪庵の「扶氏醫戒之略」を比べてみると、「扶氏醫戒之略」の第1項目が「扶氏醫戒」の總括に当り、第2-8項目までが其一对病者之戒を要約してあり、第9項目が其二对世間之戒となり、第10-12項目が其三对同道之戒の要約となっている。なお「扶氏醫戒」については医学分館貴重図書室に「イー281」の分類で書名は「醫戒」として配架してある。

緒方洪庵は「杉田成卿の扶氏醫戒の訳はその厳密なことで非常に有名である」と言っている。そして、杉田成卿の師坪井信道は又、緒方洪庵の江戸修業時代の師でもあった。その後、洪庵は長崎での修業を終えて、再び大阪に出て、天保9年(1838) 29才の折、蘭学塾適々塾を開き、診療と教育に従事した。その間、洪庵畢生の大作「扶氏経験遺訓」全30巻を安政4年(1857)から文久元年(1861)にかけて翻訳出版をした。

なお、医学分館貴重図書室には「イー54」なる分類の「醫箴叢語」の中に「扶氏醫戒十二要」として緒方洪庵の「扶氏醫戒之略」が含まれている。又、「扶氏経験遺訓」も所蔵しているが未整理中である。

(医学分館・目録掛長)



第 / / 回医学図書館員セミナーに参加して

今 林 安 雄

〈とき：昭和59年7月25日～27日 ところ：愛知会館〉

このセミナーは医学図書館3年以上の経験者を対象とし、日常の経験に加えて自主的研鑽の成果を発表する場を与えようという意図から企画されたものである。

本年は国立、公立、私立大学及び病院図書室から30名の参加者があり、例年に比べ多かったようである。前回までは指定されたテーマについて発表をする形式であったが、今回は「今日の医学図書館における諸問題」というテーマになっており、特に指定はされなかった。

日程及び参加者の主なる発表テーマは次のとおりであった。

第一日

加盟館統計にみる今日の医学図書館（東大）

医学図書館員としての生きがい（東邦大）

第二日

外国雑誌の購入方法について（帝京大）

外国雑誌の分担収集（東京慈恵会医科大）

外国雑誌の受入、とくに未着問題について（新潟大）

国内雑誌受入業務に思うこと（九大）

図書館業務と雑誌名の省略（防衛医科大）

和雑誌特集記事目録への考察（関西医科大）

相互貸借の現状と問題（東京医科大）

当館（センター館）の文献複写サービスについて —その問題点—
（大阪大）

「がん」文献検索 —CANCERLIT と MEDLINE を比較して—（千葉大）

第三日

病院における夜間・休日利用の一方法（養育院老年学情報センター）

当院図書室の現状と問題点（浜の町病院）

我国の医学図書館における視聴覚施設・機器・資料の現状と未来
（慶応大）

酸性紙問題について (日本大)

学位論文にあらわれた引用文献の分析と資料の収集 (大阪市立大)

上記の他に、一部省略をしたものもあるが、幅広い分野にわたってテーマが取り上げられた。

ただ、セミナー開催の挨拶のときに、ひとりの発表時間が15分以内と強調されていたため、参加者に内容を理解させることよりも、時間のことが気になっていたようで、その点が残念に思われる。

また、今回発表されたものは、テーマどおり現在の医学図書館及び医学図書館界が抱える問題の一部である。このような問題が早い時期に一つ一つ解決されていくことを期待したい。

(医学分館・閲覧掛)



新 着 図 書 案 内

人 体 解 剖 学

解剖学 1-3 森 於菟 等著 改訂第11版 金原 1983 3冊

内容：

1. 総説 (小川鼎三) 骨学・靭帯学 (森 於菟 森 富) 筋学 (森 於菟 大内 弘)
2. 脈管学・神経系 (平沢 興 岡本道雄)
3. 感覚器学 (小川鼎三 山田英智) 内臓学 (小川鼎三 養老孟司)

QS4 Ka21

生 理 学

図説・からだの仕組みと働き 一生理・生化学・栄養一 中野昭一 等著
医歯薬出版 1983 QT104 Z8

生 化 学

臨床酵素ハンドブック 馬場茂明 等編 講談社 1982

QU135 R45

酵素科学の基礎 ガーフィールド P. ロイヤー 著 大西正健 訳
ワイリー・ジャパン・インコーポレイテッド 1982

原書名：Fundamentals of enzymology; rate enhancement, specificity, control and applications, c1982. QU135 R891k

薬 理 学

- 現代の薬理学 田中 潔 編 増補第13版 金原 1982 QV4 G34
- 薬理学 第2版 今井昭一 日本医事新報社 1982 QV4 I43y
- 入門分子薬理学 一分子情報から見る生理と薬理一 大木幸介
第2版 南江堂 1981 QV4 069n
- 新製剤学 仲井由宣 花野 学 共編 南山堂 1982 QV704 Si69

細菌学および免疫学

- エッセンシャル微生物学 高木 篤 斎藤 肇 栗村 敬 共編
医歯薬出版 1983 QW4 E74
- 細菌学入門 一生命科学系学生のために一 ポール・シングルトン
ダイアナ・セインズブリー 共著 中谷林太郎 岡村 登 共訳
ワイリー・ジャパン・インコーポレイテッド 1982
原書名: Introduction to bacteria; for students in the
biological sciences, c1982. QW4 S617s
- 新版現代微生物学 堀内忠郎 等著 朝倉書店 1982 QW4 Si62
- インターフェロンとは何か 一ガン制圧への期待一 長野泰一
講談社 1982 QW800 N16i
- 新しい免疫学 一ワクチンからTオロジーまで一 大原 達
講談社 1981 QW504 069a

臨床病理学

剖検の実際 —その手技と観察法— 永原貞郎 医学書院 1981
QY4 N13b

病理技術マニュアル 6 日本病理学会 医歯薬出版 1982
内容：細胞診とその技術 QY4 N77

臨床化学検査マニュアル 奥田 清 編 医歯薬出版 1983
QY4 R45

臨床検査技術全書 第3巻 小酒井, 望 等編 医学書院 1982
内容：血液検査 (三輪史朗 編) QY4 R45

臨床検査知識の整理 1-6, 8-14 臨床検査技師教育研究会 編
医歯薬出版 1982-1983 13冊
内容：

1. 公衆衛生概論
 2. 臨床病理学総論
 3. 臨床検査総論 1
 4. 解剖・組織学
 5. 病理学
 6. 生理学
 8. 医動物学
 9. 血液学
 10. 微生物学
 11. 血清学 増補版
 12. 臨床生理学 増補版
 13. 臨床化学・RI
 14. 臨床検査総覧 2・ME 増補版
- QY5 R45

新臨床検査技師講座 3 上田 智 吉野二男 清水加代子 共編
医学書院 1983
内容：臨床検査総論 放射性同位元素 臨床検査技術 (吉野二男
等著) QY5 Si69

臨床検査技師国家試験要点整理 4-8, 13 医薬研修センター編
東京図書 1983 6冊
内容：

4. 医療法規・医用電子工学概論

臨床検査技師国家試験要点整理 4-8, 13

5. 解剖・組織学
6. 基礎生理学
7. 生化学
8. 公衆衛生概論
13. 微生物学

QY18 R45

病 理 学

病理学 今井 環 田中健蔵 遠城寺宗知 共編 改訂第3版
医学書院 1982 QZ4 B99

図説・病気の成立ちとからだ 一病理生理・生化学・栄養一
I-II 中野昭一 等著 医歯薬出版 1983 2冊 QZ40 Z8

UICCマニュアル 臨床腫瘍学 The International Union Against
Cancer 編 柄川 順 等訳 第2版 篠原出版 1981
原書名: Clinical oncology; a manual for students and
doctors, 2. ed., 1978. QZ266 U33

医 業

全身CT診断学 永井輝夫 松本満臣 共編 朝倉書店 1983
W26.5 Z3

公 衆 衛 生

滅菌法・消毒法 第3-4集 綿貫 喆 實川佐太郎 榊原欣作
共編 日本医科器械学会 監修 訂正増補版 文光堂
1980-1981 2冊 (医科器械学叢書 3-4) WA240 Me29

臨 床 医 学

内科学書 第4巻 織田敏次 等編著 中尾喜久 等監修 新版

中山書店 1983

内容：血液・造血器疾患 (中尾喜久 等) WB100 N41

難病 一研究と展望一 沖中重雄 編 東京大学出版会 1980

WB100 N48

臨床医のための面接法 長谷川直義 南江堂 1980 WB100 N55r

臨床のヒント 第1-2集 デンタルダイヤモンド社 1982-83

2冊 (Dental Diamond 別冊) WB100 R45

超音波診断の原理と演習 Frederick W. Kremkau 著 小林利次

訳 京都 金芳堂 1981

原書名：Diagnostic ultrasound ; physical principles and exercises, c1980 WB515 K92t

腹部リニア電子スキャンガイドブック 北村次男 秀潤社

1983 WB515 Ki68h

ア レ ル ギ ー 疾 患

アレルギーの話 池見西次郎 吾郷晋浩 編著 日本放送出版協

会 1983 (NHKブックス 135) WD300 A68

筋 肉 骨 系

骨学実習の手びき 寺田春水 藤田垣夫 共著 第3版 南山堂

1982

WE200 Te43K

呼 吸 器 系

胸部X線読影のポイント 甲斐隆義 等著 京都 金芳堂 1983

WF141 Ky5

心 [臓] 血 管 系

Programmed course による図解心電図テキスト — 心電図の系統的読解

のための新しい、懇切なアプローチ Dale Dubin 著 宮下英

夫 訳 改訂第3版 文光堂 1982

原書名: Rapid interpretation of EKG's · a programmed course.

3. ed., c1975.

WG140 D814p

血液およびリンパ系

血球 — 形態と病態 — Carola T. Kapff James H. Jandl 共著

寺田秀夫 新倉春男 松野一彦 共訳 メディカル・サイエンス

・インターナショナル 1982

原書名: Blood; atlas and sourcebook of hematology, c1981.

WH100 K17k

胃 腸 系

腹部血管のX線解剖図譜 平松京一 編 医学書院 1982
WI141 H65

泌 尿 生 殖 器 系

エッセンシャル泌尿器科学 今村一男 等著 第2版
医歯薬出版 1983 WJ100 E74

アトラス泌尿器科手術書 百瀬俊郎 編 金原 1983 WJ168 A94

精 神 医 学

狂気の歴史 —古典主義時代における— ミシェル・フーコー 著
田村 休 訳 新潮社 1983

原書名：Histoire de la folie à l'âge classique, c1972.
WM11 F762k

心身症のはなし 河野友信 創元社 1982 WM90 K96s

情動のしくみと心身症 —基礎から臨床まで— 樋口正元 編
改訂第3版 医歯薬出版 1982 WM90 Zy11

エッセンシャル精神医学 十束支朗 等著 医歯薬出版 1982
WM100 E74

精神科コンサルテーションの技術 L. S. グリックマン 著 荒木志朗
柴田史朗 西浦研志 共訳 岩崎学術出版社 1983
原書名 : Psychiatric consultation in the general hospital, c1980.
WM100 G559s

精神疾患ケーススタディ -55例のPO研修- 森 温理 原田憲一
吉松和哉 共編 医学書院 1983 WM100 Se19

成熟拒否 -おとなになれない青年たち- 山田和夫 新曜社
1983 WM100 Y19s

臨床行動療法ハンドブック S. M. ターナー K. S. カルフーン
H. E. アダムス 共編 小林利宣 監訳 金剛出版 1983
原書名 : Handbook of clinical behavior therapy, c1981.
WM425 R45

放射線医学

CTシステム入門 -コンピュータ断層撮影の理論と実際- 最新版
日本放射線技術会 編 マグプロス出版 1981 WN100 C111

放射線計測ハンドブック Gleen F. Knoll 著 木村逸郎 阪井英次
共訳 日刊工業新聞社 1982
原書名 : Radiation detection and measurment, c1979.
WN100 K72h

診療放射線データブック 日本放射線技師会 編 マグブロス出版
1981 WN100 Si69

画像診断の体系化 一頸部から上腹部まで一 藤井恭一 等編
マグブロス出版 1981 WN150 G29

画像診断 一考え方と進め方一 野崎公敏 南山堂 1981
WN150 N98g

ラジオアイソトープ 一講義と実習一 日本アイソトープ協会 編
改訂3版 丸善 1981 WN415 R19

外 科 学

標準外科学 武藤輝一 相馬 智 共編 第3版 医学書院
1983 W0100 H99

新臨床外科学 中村紀夫 等編 医学書院 1983 W0100 Si69

産 科 学

目でみる母性保健指導の実際 竹村 喬 医学書院 1983
WQ100 Me14m

助産計画のとらえ方と実際 豊島豊子 医学書院 1981
WQ160 To92z

皮 膚 科 学

カラーアトラス内科疾患と皮膚症状 西山茂夫 中外医学社 1981
WR100 N87k

小 児 科 学

医学生のための重点小児科学 合屋長英 編 南山堂 1983
WS100 I22

胎児新生児学入門 安達寿夫 医学書院 1981 WS200 A16t

思春期内科 森 崇 日本放送出版協会 1982 WS450 M045s

歯科学・口腔外科[学]

看護学生のための歯科学 榊原悠紀田郎 中垣晴男 山中恵美子
共著 医歯薬出版 1983 WU100 Sa31k

歯科放射線学 古本啓一 菊池 厚 共編 医歯薬出版 1982
WU100 S133

TMJ機能を考える 一生理咬合と顎機能一 William K. Solberg
Glenn T. Clark 共編 石橋成六 等訳編 クインテッセンス
出版 1982
原書名: Temporomandibular joint problems; biologic diagnosis
and treatment, c1982. WU100 T111

- 予防歯科学 島田義弘 等著 医歯薬出版 1983 WU113 Yo72
- 最新歯科材料学 東 節男 山賀禮一 共編 第2版 学建書院
1983 WU190 Sa22
- 自律歯科矯正法 —臨床家のための歯科矯正学— 高濱靖英
京都 永末書店 1983 WU400 Ta31z
- 口腔外科臨床介補の手びき 中山栄雄 医歯薬出版 1983
(でんたるおぐじりあり—シリーズ) WU600 N45k

眼 科 学

- 眼科 Mook 20 三島濟一 塚原 勇 植村恭夫 共編 金原
1983
内容：網膜剝離 (塚原 勇 編集企画) WW5 G19
- エッセンシャル眼科学 第3版 丸尾敏夫 医歯薬出版
1982 WW100 Ma57

看 護

- 看護 Mook 4-6 馬場一雄 等編 金原 1983 3冊
内容：
4：腎不全と看護 (杉野信博 編集企画)
5：救命救急と看護 (加藤万利子 編集企画)
6：感染と看護 (松下和子 編集企画) WY5 Ka54

ナースと患者 一人間関係の影響— G. Burton 著 大塚寛子
武山満智子 共訳 医学書院 1982
原書名：Nurse and patient：the influence of human relation-
ships, 1965. WY87 B974n

痛みをもつ患者の看護 Margo McCaffery 著 中西睦子 訳
医学書院 1982
原書名：Nursing management of the patient with pain, c1972.
WY87 M121i

産科看護手順 青木康子 等著 第2版 医学書院 1983
WY157 Sa65

参 考 図 書

メロ一二図解医学辞典 Ida Dox Biagio John Melloni
Gilbert M. Eisner 共著 高久史麿 監訳 南江堂 1982
原書名：Melloni's illustrated medical dictionary, c1979.
R201 D752m

臨床検査辞典 福岡良男 椎名晋一 共編 医歯薬出版
1983 R201 R45

原色百科沖縄有毒害生物大事典 白井祥平 那覇 新星図書
出版 1982
内容：動物編 R201 Si81g

Pharmacology

Philosophy and some problems of new drug approval.
Ed. by Yawara Yoshitoshi and Naokata Shimizu.
Tokyo, Miura Medical Research Foundation,
1982.

QV738 S556

Bacteriology and Immunology

International Mycological Congress (3rd : 1983 :
Tokyo, Japan) Critical problems of culture
collections. Ed. by Lekh R. Batra and Teiji
Iijima. Osaka, Institute for Fermentation,
1984.

QW180 I61c

Public Health

International mortality statistics for all causes,
cerebrovascular disease, ischemic heart disease
and diabetes mellitus 1958-1978. Ed. by Nobuo
Aoki, Hiroshi Horibe and Fumiyoshi Kasagi.
Osaka, National Cardiovascular Center Research
Institute, 1984.

WA900 I61

Infectious Diseases

Ishii, Keizo
Epidemiology of rubella and its prevention
- with special reference to the findings in
Hokkaido, Japan -
By Keizo Ishii and Naoki Nakazono.
Sapporo, Hokkaido Univ, School of Medicine,
1984. (Hokkaido University Medical Library
series. Vol. 17)

WC582 179e

References

Webster's new dictionary of synonyms.
[By] A Merriam-Webster.
[Ed. in chief: Philip B. Gove]
Springfield, Mass., Merriam, 1978

R103 W385

Books in print, supplement 1983-'84.
Prepared by the R. R. Bowker Company's
Database Services Group in collaboration with
the Publication Systems Dept. Vol. 1-2.
New York & London, Bowker, 1984.

R600 B724

昭和58年度 サブ・センター館(九大)における医学・生物学系
外国雑誌の文献複写利用状況

		受 付	複 写	謝 絶
文献複写受付総数 (A)		14,257 件	12,397 件	1,860 件
医学・生物学系外国雑誌 文献複写受付数 (B)		2,494	2,225	269
内 訳	国 立 大 学	1,250	1,143	107
	公・私 立 大 学	451	377	74
	一 般	793	705	88
文献複写受付総数 に対する比率 (B)/(A)×100		17.5 %	17.9 %	14.5 %

※医学・生物学系外国雑誌は昭和52年度からサブ・センター館として
予算の配当を受けて、医学・生物学系の外国雑誌のうち、国内未収
の雑誌を重点的に収集整備しているものである。

報 告

例年、夏期休業中の閉館時間は平日/7時、土曜日/6時30分でありまし
たが、本年は8月2日(木)から平日2/時、土曜日/6時30分まで延長い
たしました。

発行 九州大学附属図書館医学分館
住所 福岡市東区馬出3丁目1-1 (812)
電話 代表 (641) 1151 内線 3202
発行人 斎藤 進
編集人 朝倉 一